

2017 年 2 月 21 日

各位

株式会社ゲオホールディングス

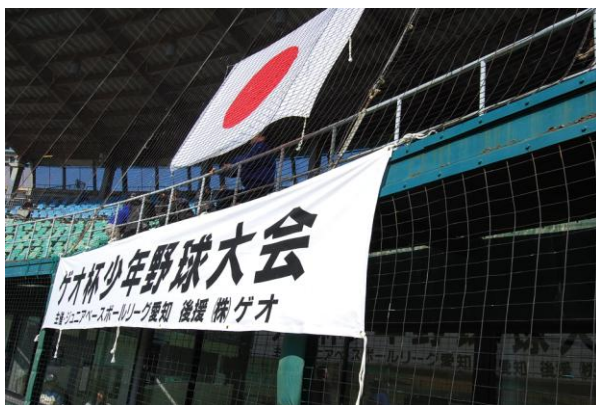
ゲオ協賛「第 15 回 ゲオ杯親善交流少年野球大会」が開会

ゲオグループは 2003 年より大会に協賛し青少年を応援

株式会社ゲオホールディングス（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長：遠藤結蔵）が協賛している「第 15 回 ゲオ杯親善交流少年野球大会」が 2017 年 2 月 19 日（日）に開会されました。

「ゲオ杯親善交流少年野球大会」は、愛知県内で少年野球大会の企画・運営を行う連盟であるジュニアベースボールリーグ愛知（JBLA）の主催により 2003 年に始まりました。「野球を通じ、少年の健全な育成を目的として設立されたチーム相互間の親睦を図り、会員全員が参加できる大会の開催」を目的に、今年で 15 回目の開催となります。当社は社会貢献活動の一環として、「青少年の健全な育成」「青少年の体力・技術の向上」「少年野球の発展」を目的に、2003 年の開始当初より本大会に協賛しています。

2017 年 2 月 19 日には、愛知県のパロマ瑞穂球場にて「第 15 回 ゲオ杯親善交流少年野球大会」の開会式が行われました。開会式では、名古屋市消防音楽隊による生演奏の行進曲で選手が入場し、墨井勇 JBLA 実行委員長の開会宣言や参加チームの代表者による選手宣誓などが行われました。開会式後には 1 回戦がスタートし、今年の大会の幕開けとなりました。



< 開会式の様子 >

今年の大会は新 6 年生チーム 129、新 5 年生チーム 76、新 4 年生チーム 26 の計 231 チームがエントリーしています。231 チームが学年別（※1）に 3 つのリーグに分かれて、6 月（※2）までの約 4 か月間にわたり、愛知県内の約 70 箇所の球場で優勝を目指して対戦します。

ゲオグループは今後も、次世代を担う子どもたちのがんばりや夢をサポートし続けていきます。

※1：別学年のリーグにも出場可能です。

※2：会期は天候などによって変更になる可能性があります。

以上

本件に関するお問い合わせは下記までお願いします
株式会社ゲオホールディングス 広報部広報課 担当：富永、赤羽根、梶岡
TEL：03-5911-5784 E-mail：geo-pr@geonet.co.jp